

山火事防止期間における当支署の取組み

1 消火器材の点検及び消火訓練

4月8日に当支署が保有している消火ポンプの点検及び消火訓練を行いました。
また、消火訓練後には無人航空機（ドローン）の操作訓練も行いました。



当支署と、遠野市消防本部は、災害発生時における無人航空機を活用した情報収集に関する協定を締結しており、火災、地震、風水害及び行方不明者等の捜索事案が発生した場合などにおいて、消防本部からの要請により職員を派遣し情報収集を行います。

今回の操作訓練では、ドローンの操作に不慣れな人も指導を受けながら練習し、上達していました。

2 山火事防止パレードへの参加

当支署は花北地区（大迫、東和町）と遠野地区が管内となっております。今年は、4月14日に両地区で山火事防止パレードが行われ、当支署からも車両4台、職員6名が4コースに分かれて参加しました。



3 さいごに

春先から初夏にかけては空気が乾燥し、山火事が発生しやすい状況となります。大切な森林資源を守っていくという一人一人の意識が必要ではないでしょうか。